

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号 66-1441

施設名 府中緑町学びの保育園

施設所在地 府中市緑町1-6-3

法人名 社会福祉法人育木会

1. 活動のテーマ	
<テーマ> 身近な食材へ興味を広げる。	
<テーマの設定理由>	
(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など) 散歩先の公園で切り株にキノコが出来ていることに気が付き、キノコについて調べたり、給食にもキノコが出てくるとどのように育つのか興味を持った子どもが多くいた為。	
2. 活動スケジュール	
R7年11月～R7年12月	
3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定	
(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具) シイタケの栽培キット	
4. 探究活動の実践	
<活動の内容>キノコの名前を調べたり、どのように育っていくのかを図鑑を使って調べた。実際に育てられるキットがあることを子ども達に伝え、育っていく過程の観察や霧吹きで水をあげることを交代で行った。	
<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>	

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等) 栽培を開始して割とすぐ芽がで始め、朝登園するとすぐにキノコの様子を観察しに行く子どもが増えて日々成長していく様子を喜んでいました。シイタケを選んだことで身近なキノコだったこともあり給食で出てくると「こんな風に食べられるようになるのかな?」と育てることと同時に、食べる事にも楽しみを感じているようでした。成長の速度も子どもの飽きが来ない内に収穫まで行うことができ、給食で出してもらおうと喜んで食べていた。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。(HPなどで公開する可能性があります)





## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>シイタケの育ちの良さが子ども達の飽きの来ない速さだったのも丁度良かった。キノコを食べることに抵抗がある子も育てることは楽しんで行い抵抗感は初めの頃よりはなくなっていったように感じた。年末の子ども達の劇でもシイタケを登場させたいと子ども達から提案があるほどキノコに対して親しみを持つことが出来たのではないかと感じた。